

2012(平成24)年4月10日発行

吉舎町 人口の動き
人口:4,420人(-19人 先月比) 世帯数:1,843世帯
男:2,019人 女:2,401人 (平成24年4月1日現在)
(3月届出新生児 2名)

まるごと きんさい

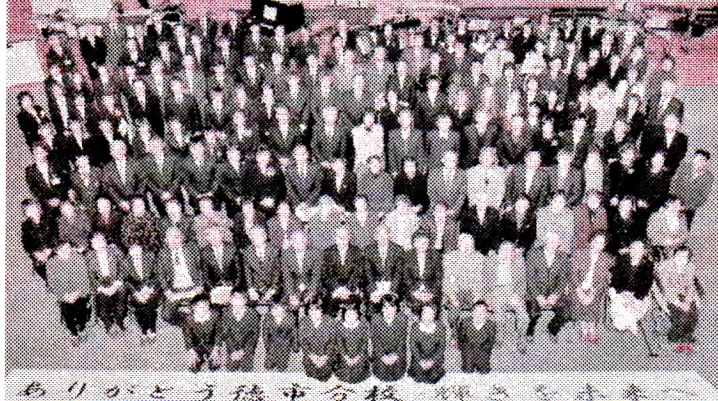
ありがとう徳市分校

輝きを未来へ

平成24年3月25日(日)太陽は時折顔をのぞかせてはいたものの、春の訪れとは程遠く雪が舞い散る寒い日でした。とうとうこの日がやってきました。

三次市長はじめ関係者のご臨席を賜り、総勢160名近い人々のご出席をいただき、寂しさの中に肅々と閉校式が執り行われました。

昭和32年から55年間、半世紀以上の歴史があり、地域の方々の熱い情熱で誕生した徳市分校、今日



ありがとう徳市分校 輝きを未来へ
三次市立八幡小学校徳市分校閉校記念 2012(平成24)年3月25日

この日に幕を閉じました。

来賓の方々の言葉には、ねぎらいの言葉と励ましの言葉をいただき、それぞれ徳市分校に対する思い出がなつかしく駆け巡ったのではないのでしょうか。

中国新聞桜井記者により「徳市分校最後の一年」で20回中国新聞に掲載していただきました。一年間の行事を思い出深い記事にしてくださいました。

徳市分校に係わる一つ一つの行事にはいつも『最後』の二文字がつかまりました。この言葉を胸に大切に充実した集いとなった一年でもあったと思っております。

伝統ある親子音楽もこの日の為〇日も加わり、幾度となく練習を重ねてきました。

かつて親子音楽のユニフォームであった白いエプロン姿で演奏されたお母さん方も多々おられ、その眼には涙で……徳市分校の校旗返納で式は終了しましたが、涙のあふれる瞬間でもありました。

惜しまれながら、社会情勢によりやむなく閉校とならざるをえないとは言え、この日は地域の人々にとって生涯忘れがたい一日になったのではないのでしょうか。

閉校式後閉校記念パーティーも行われ、RCCニュース映像やス

ライド写真 見ながら徳市分校の思い出話で盛り上がった事と思えます。

「最後ではあるけどスタートでもある」との言葉もいただき、これからも地域が一丸となり、子供たちを育み、徳市の文化を守り続ける努力をして行く事が、長い歴史を刻んだ徳市分校に対しての私たちの役割ではないかと思えます。

満席だった体育館、片付けの終わったこの空間、寂しさに満ちていた気がしてなりませんでした。「ありがとう徳市分校★輝きを未来へ」

思い出の学び舎徳市分校は4月より吉舎徳市自治交流センターとして、徳市中心の場となり地域の皆様の支持を得ながら、新たな一歩を踏み出します。閉校になった寂しさを補える場所になる事を願っております。

最後になりましたが、徳市分校に今日まで多面に渡りご支援ご指導ご尽力をいただいた関係者の方々に、心より厚く御礼申し上げます。

特に、いつも子供たちと地域の繋がりを大切に閉校まで支えて下さった先生方には本当にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

希望を持って明日へと前進します。今後も温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(中倉 政子)

世代間交流 「そば打ち体験」

3月24日(土)中四字コミュニティセンターで、中四字地区世代間交流「そば打ち体験」を行いました。大人47名、子ども5名の参加がありました。

矢井地区の3名の方に、指導をしていただきました。

6班に分かれ、各班とも2玉そば打ちをしました。粉に水をかけて混ぜ合わせ、よくこねて玉にします。そして麺棒で薄く伸ばして、次は折りたたんで麺裁断機で切って、そばのできあがりです。

一人でやるとなかなか大変な作業も、班で交代しながらやる、会話もはずみ楽しく取り組むことができました。

いよいよゆでていただきます。みんなで力を合わせて作ったそばの味は格別でした。おいしいかけつゆとむすびもついて、楽しい会食となりました。

(山本 春美)



消 防 訓 練



3月4日(日)備北地区消防組合・地元消防団(第1分団)の春季訓練において、地域住民・吉舎自治振興会が参加して消防訓練を行いました。

訓練は、火災警報・避難・初期消火(消火器・バケツリレー)などを指導して頂きながら実践訓練に取り組み、1本のロープに小さな子どもさん・高齢の方がつながり安全な場所へ皆で避難する方法、バケツリレーでは水の量、整列の向き、手渡しの要領、バケツ巡回などを実際に行なって体験学習しました。その後、消防署・消防団合同による大規模な中継放水・救助訓練を見学し素早く的確に行動される姿を見て感動すると共に、地域住民の参加する訓練の重要さと必要性を改めて感じました。最後の防火教室では火災・災害にどのように行動するかを学び防火意識・消火技能の習得に

つながるとても有意義な機会となりました。今後もご協力を頂きながら住民参加型の訓練を企画し、地域をみんなで守る防災のまちづくりを進めていきたいと思えます。

三次警察署吉舎駐在所、備北地区消防組合吉舎出張所並びに地元消防団、地域の皆様ありがとうございました。(松浦 正法)



しいたけほだ木づくり体験

3月18日(日)吉舎いこいの森で「椎茸ほだ木づくり体験」が行われ、15人が参加されました。注文数は27組あり、当日参加できない人へは、菌糸を植えたほだ木を配達されたそうです。

栽培やほだ木加工についての説明後、毎年のように参加されている方は、なれた手つきでドリルや槌を使って作業を行っておられました。初めて参加された方は、緊張しながら木に穴を開けて菌糸を植え込んでおられました。作業中賑やかで楽しそうな声

が上がっていました。

椎茸が生えるのは来年の秋以降になるということですが、椎茸が顔をのぞかせる日が待ち遠しいですね。

(野上 清治)



山野草を楽しんで!

4月初旬より「カタクリ」が見頃になります。保護・公開しております平石集落群生地へは、安田コミュニティセンター付近の「安らぎの里ガイドマップ」をご覧になるか「案内帳」を目標においでください。

地元の方、安田

絶滅危惧種保護の会会員が中心となつて、草刈等、保護活動を続けています。ピンク色の愛らしいカタクリの花



があなたを待っています。

またキバナノアマナ・アマナ・一輪草等々山野草が咲き誇り、春の訪れを感じる事ができます。

詳しいことは安田コミュニティセンター(電話43・2827)までお問合せください。(溝上 洋)

自主防災組織について

敷地自治振興会では19人の参加者で2月11日(土)「かんぽの郷 庄原」で役員研修会を行いました。

今回のテーマは未曾有の東日本大震災や私たちの周りでも地震、ゲリラ豪雨もあったことから『自主防災組織』について市役所から講師を招いて勉強をしました。

大きな災害が起こった場合、公的な防災組織では対応が出来ないこともあります。

私たちの住む街が『安心快適な街』を考えるならいざという時に地域住民がお互いに助け合える組織を作る必要があるのではないのでしょうか?

敷地自治振興会では役員会を開きこの「自主防災組織」についてより深く考えていきたいと思っています。



(大上 清隆)

高齢者の集い

平成23年度吉舎地区社会福祉協議会第2回高齢者の集いを3月8日(木)13時30分より吉舎コミュニティセンターで開催し、約50名の参加がありました。

第1部は、善逝寺和尚の講話でした。昨年の3月11日の東日本大震災で亡くなられた方の一回忌を迎えるにあたり「人の幸せとは何か」を問われました。日々の日常生活を送ることが幸せであり、そのことに感謝することが大切である。地震で亡くなられた方、日常を失われた方を想い、3月11日に日常生活を送れることに感謝すること



をお話されました。

第2部は「デイサービス楽居」の職員さんのビンゴゲーム、軽体操がありました。

高齢者の方が積極的に行事に参加さ

れ、その中で感動、そして笑いをいただくことができた一日でした。(吉川 清憲)

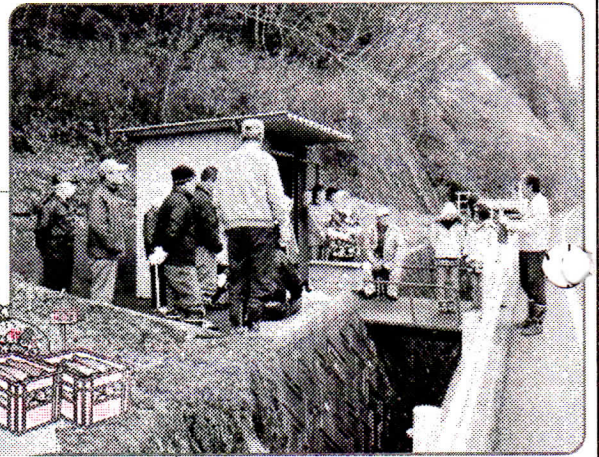


地域一斉清掃

徳市自治振興会では、3月18日(日)午前8時から東・中・西の各組に別れて、1週間後に迫った徳市分校の閉校式へ向けて地域をきれいにしようとして一斉清掃を行いました。

一斉清掃が始まった数十年前に比べるとゴミの量も格段に少なくなっています。ポイ捨てなどが目につき、地域のマナーの向上が一層必要だと感じられました。

清掃の終了後は、環境アドバイザーの曾根光生さんから、ゴミの分別についてのアドバイスを頂きました。特に東中共同ゴミステーションでは、昨年4月から、①分別をしない②名前



を書かない③分別指示書があっても持ち帰らない、の無責任な「3ない」の人が放置したゴミ袋が十数袋に達し、ゴミステーションの約半分を占める状態となっていました。今後は責任を持った出し方をするためにも「名前を書いて出すよう特に注意がありました。(野曾原 暢)

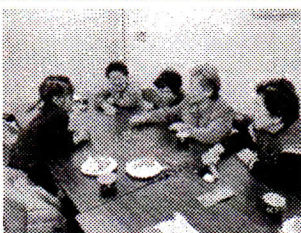
昔ながらの遊び体験

3月14日(水)八幡小学校1年生6人は、授業の一環として八幡コミュニティセンターにおいて、丸田いきいきサロン(参加者23名)の方たちと一緒に高齢者とのふれあいや、昔ながらの遊びを楽しみました。



おはじき・お手玉・あやとり・ヨー・竹トンボなど、児童たちは、今はあまりすることがない遊びを教わりながら慣れない手つきでやっています。が、なかなか思うようにはいかなくて苦労しているようでした。

やり方やコツを覚えてくると、遊びが結構面白かったようで、子どもたちからは、「お手玉のやり方がよくわかりました」「おはじきが楽しかったです」「またやりたいです」と言った声が聞かれました。(K・N)



その中で行かれたり、食べた経験が
おありの物はなんですか？(表2)

吉舎町の名物	人数
①山の芋料理・山の芋饅頭	13
②まつたけ	2
③ワニ料理	2
④とみしの里	2
⑤尾崎山公園	2
⑥馬洗川	1



吉舎町の名物をご存知ですか？(表1)

吉舎町の名物	人数
①山の芋・山の芋料理・山の芋饅頭	15
②ワニ料理	7
③馬洗川	7
④まつたけ	6
⑤マムシ・まむしセンター	5
⑥スッポン・スッポン養殖場	4
⑦日彰館高校	4
⑧尾崎山公園	4
⑨とみしの里	3
⑩いこいの森	3
⑪ヒガンバナ群生地	1
⑫品の滝	1
⑬とみし山・とみし山霧の海	1

今回のツアー全体の感想は？

	悪かった	あまり 良くない	普通	良かった	とても 良かった
①バス車中	0	0	3	7	13
②いちご狩り	0	0	0	2	22
③昼食「田舎料理」	0	0	0	6	18
④餅つき	0	0	2	7	16
⑤シイタケの菌打ち体験	0	0	2	5	18
⑥お土産(シイタケ、お餅、菌打ち原木)	0	0	0	6	18
⑦吉舎の人々	0	0	0	2	22
⑧ツアーのテーマ・コンセプト	0	0	0	10	14
⑨ツアーの実施時期	0	0	3	11	10
⑩ツアー全体の感想	0	0	0	8	16

吉舎町と言えはやっぱり山の芋！

3月3日(土)に行われた、里山体験ツアー“はたやまさんちのいちご狩りと原木しいたけ菌打ち体験”の参加者アンケートの結果が出ましたので、お知らせいたします。

やはり皆さん、いちご狩りやシイタケの菌打ちの体験型ツアーに魅力を感じておられるようでした。田舎料理を堪能して、地元の味と沢山のお土産に大満足の様子でした。「地元の皆さんが『こんなもの』と思われる事も私達には新鮮です。」と書かれていたのが大変印象的でした。ゆったりとした時間と吉舎町民のおもてなしの心が、訪れた方々の心を癒したのではないのでしょうか？

観光ガイド
育成研修(松江)



平成26年度 尾道ー松江 中国横断道路全面開通に伴い、吉舎町も観光ボランティアガイドを立ち上げました。それに先立ち、3月22日松江へガイド育成研修をしまし

「水の都」松江では、ボランティア2名の方に案内をして頂きました。松江城↓昼食↓小泉八雲記念館↓武家屋敷↓松江歴史館↓四時間余りを、熟練されたガイドの方の説明を聴きながらのコースでした。松江城は「千鳥城」とも呼ばれ、慶長16年から5年をかけて築城。堀尾氏3代、京極氏1代、松平氏10代(初代直政は家康の孫)の歴史で昨年は開府400年でした。築城に5年費やしたので、400年祭も2007と2011お祝いしました。記念に、家老屋敷跡に『松江歴史館』が一年前にオープンしていました。フロアは全て畳敷き、スタッフは和装スタイルで、訪れる人々を江戸時代の屋敷で迎えてくれました。昼食は、『出雲そば』を頂きました。松江のガイドの方は歴史を語り、沢山、

勉強なされたそうです。お手本にさせて頂きたいと思いましたが、今、スタートラインに立ちました。道のりは遠いですが、一人でも多くの方が「吉舎」を訪れて下さる様に、私自身も「吉舎」の事を深く知らなくてはと、心しました。松江の方に「三次に是非おいで下さい。」とお誘いして吉舎への帰路に着きました。(佐々木 みわ子)

スポーツ吹矢
第一回中国・四国大会



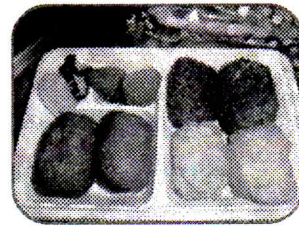
3月17日(土) 東広島運動公園体育館にて福岡県・京都府・大阪府・兵庫県からの参加者も含め約170名のスポーツ吹矢愛好者による交流会が行われ吉舎町からも4名の同好会メンバーが参加しました。

個人の部(8メートル)で溝上洋さんが見事に優勝されました。

3人1組の団体戦で吉舎チームは58チーム中6位と健闘致しました。健康にも良くストレス解消にもなります。どなたにも出来るスポーツ吹矢を皆さんもいかがですか。毎週水曜日から11時半まで吉舎生涯学習センターのロビーで練習しています。(曾根 光生)

高齢者給食サービス

3月18日(日)安田地区社会福祉協議会・安田自治振興会(やすらぎ隊)共催による給食サービス事業の一環として安田地区在住の一人・二人暮らしの高齢者(80才以上)46名の方に「おはぎ」弁当をつくり、メンバーが各戸へ配達いたしました。



「これを楽しみに待ってたんよー」「美味しかった!」「ありがと」と喜んでくださったようです。(溝上 洋)

日彰館高校吹奏楽部

第5回定期演奏会を開催

去る3月25日(日)吉舎生涯学習センターにおいて、日彰館高校吹奏楽部第5回定期演奏会が開催されました。

3部構成で行われ、第1部では吹奏楽のオリジナル曲を演奏されました。第2部は、地元中学校・高校のゲスト演奏で、吉舎中学校、三良坂中学校、塩町中学校、三次青陵高校が参加されました。特に、吉舎中学校、塩町中学校とは、合同練習を何回もされており、今回の演奏会では日彰館高校との合同演奏を実現されました。第3部では、皆さんの聴き馴染みのあるテレビ番組の主題歌、演歌、ポップスなどを中心に幅広いジャンルの音楽を演奏されました。またアンコールでは、

合唱も披露されました。

今回で5回目となる定期演奏会。

今年はずが降り足元の悪い中多くの来場者があり、過去5年間で一番来場者数が多い演奏会になったのではないかと思います。

日彰館高校吹奏楽部は昨年の広島県吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、昨年で5年連続の金賞受賞となりました。今年の広島県吹奏楽コンクールでも、金賞を受賞し、中国大会へ行くことを目標として頑張っておられます。今後とも日彰館高校吹奏楽部へ御声援をお願いいたします。(郷原 肇)



安田 とみしの里を訪ねて!

吉舎自治振興会福祉部では、3月18日(日)今年度最後の「歩いて、歩いてふれあい健康づくり」で安田とみしの里を訪ねました。

17日には春一番到来という事でしたが、18日はどんより曇空...参加者30名は元氣ハツラツ行程説明を聞き軽くストレッチ体操をして7台の

自家用車に分乗し竹牧場へ到着。

かわいいポニーが迎えに来てくれました。さあるとみしの里めぐりして歩きましょう霧がかかり空気は冷たいけれど「よもぎやわらかそうじゃねえ」「よもぎ団子、ええねえー」「ありや! 路のとうが出とるよ」春



じゃね。「うぐいすの鳴き声...」キョロキョロ探す! 「サルトリイバラの赤い実、なんとかわいいねえ」と会話がはずみ、春の訪れに顔がほころびます。

レストラン到着、準備して待っていて下さり、参加者で配膳を手伝いました。一年間10回の行事を振り返りました。「いろんな所へ行ったんじゃねえ」モーニングセットに舌鼓... 完食です美味しかったです!!

青空がのぞき始め足どりも軽くウオーキング。たのしく喜んで参加出来る健康に感謝じゃねえと笑顔で完歩(往復約4km)一年間協力して下さった皆様ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

『はじめの一步』参加してみたいさいお待ちしてます!(鑑坂 美恵子)

狂言鑑賞会

とき 平成24年7月8日(日) 午後1時30分 開演

ところ 吉舎生涯学習センター

鑑賞料金

高校生以上800円(当日 1,000円)
小中学生 300円(当日 500円)
※6月前売り開始(200席限定)

青少年育成吉舎町民会議では、室町時代から続く伝統文化『狂言』の鑑賞会を企画し、準備を進めています。

公演いただくのは、江戸初期から狂言師の家として歴史に名を刻む京都茂山千五郎家の皆様です。

室町時代の『新喜劇』とも言われる笑いの芸能が『狂言』です。

是非一度、お気軽に“御賞味”ください。

【お問合せ】 事務局 (奥田)

電話 090-7897-2634

みんなで考えよう吉舎の地産地消と食育

その22 中国四国農政局長賞受賞



吉舎調理場は 地産地消給食等メニューコンテストで

中国四国農政局長賞 を受賞しました



地産地消の取組を推進するため、農林水産省では、学校給食や社員食堂、外食・弁当などに地場農林水産物の食材を活用した優れたメニューを表彰する「地産地消メニューコンテスト」が実施されています。

吉舎調理場は「山の芋のほくほくごはん、牛乳、だいこんなます、かぼちゃの米っこかきあげ、わかめ汁」のメニューを提出しました。審査の結果が3月12日に公表され、「中国四国農政局長賞」を受賞することができました。（3月29日の中国新聞に掲載されました。）

受賞したメニュー

吉舎町特産の山の芋を使ったメニュー

山の芋のほくほくごはん、牛乳、だいこんなます、かぼちゃの米っこかきあげ、わかめ汁



メニューの特徴

地元特産品の山の芋にごぼう、にんじんなどを合わせて炊いた具を、町内産ごはん混ぜた「山の芋のほくほくごはん」は、生とは違ったホクホクした山の芋の食感を味わうことができます。また、「かぼちゃの米っこかきあげ」は、かぼちゃ、たまねぎ、大豆、ちりめんを米粉を使って揚げることで吸油率も抑えられ、時間が経ってもべとつきません。

審査結果は中国四国農政局のホームページから見るができます。

http://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/pdf/120312-01.pdf

3月27日中国四国農政局の方が、賞状の授与のため来られました。



(吉舎学校給食共同調理場職員)

吉舎調理場では、このたび受賞したことを励みに地場産物の活用をすすめ、おいしい給食作りに取り組んでいきたいと考えています。

こんにちは吉舎図書館です

4月の新着図書案内(2月21日～3月20日受け入れ分)

一般書

- 閉校記念誌・分校と私たち 八幡小学校徳市分校閉校記念誌発行記念行事実行委員会／編(徳市分校)
- 子どもから「すごい！」といわれる100のこと 「すごい！」子育て推進委員会／著(アウトドア)
- 35歳からの育児 高齢妊娠・出産、その先のおはなし 渡辺 とよ子／著(育児)
- おいしいピッツァ生地が作りたい、とおもったら 宇田川 裕美／著(料理)
- なにをあそぶ？福知さんちの親子あそび日記 福知 伸夫／著(あそび)
- 統合失調症患者を支えて生きる家族たち 渡部 和成／著(家族関係)
- がんの「苦痛」をとる治療 石井 典子／著(緩和ケア)
- 一発朗 藤代 尚文／編(言葉遊び)
- 晴天の迷いクジラ 窪 美澄／著(小説)
- 祝言日和 佐伯 泰英／著(小説)

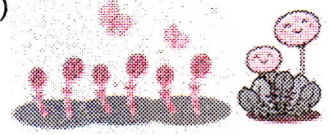
など 37冊

児童書

- 新幹線・特急1000 全国名車決定版！(ずかん)
- ジャッキーのゆめ あだち なみ／絵(えほん)
- さくらの里の風来坊 川端 誠／作・絵(えほん)
- ありがとう！きゅうしやく 平田 景／え(えほん)
- じっちゃんのあるくみち かとう あじゅ／作(えほん)
- ミアはおおきなものがすき！ カトリーン・シェラー／作(えほん)
- とっておきのはいく 村上 しいこ／作(よみもの)
- わたしがおとなになったら 辰巳 渚／著(じんせいくん)
- これなんてよむ？たべものかんじ すなやま えみこ／さく・え(かんじ)
- 風の島へようこそ くりかえしつかえるエネルギー アラン・ドラモンド／作(エネルギー)

など 25冊

貸出中の場合は予約もできます。どうぞご利用ください。



さいとうしのぶさんと記念にパチリ！
世界にひとつの絵本ができました。

☆☆☆おはなし広場☆☆☆
5月のおはなし広場は、
次のおり開催します。
とき 5月5日(土)10時30分
テーマ **かせとあそぼう！**
ところ 吉舎図書館 絵本コーナー
対象 幼児～一般
毎月第一土曜日は、ご家族おそろいで
吉舎図書館へお越しください。

4月からおはなし広場は、
第一土曜日に引っ越しました。

今月のひとこと

「チュピは今8歳。最近、私のおなかの上で毛布をチュチュー、フミフミしながら寝るのです。赤ちゃん返り？おかげで毎朝腰痛ですが、これも小さいときさみしい思いをさせたせいかも。ならばチュピ、思いきり甘えなさいと、腰回し体操に励む日々なのです。」

～「ちっぽけ村にねこ10ぴきと。 絵本作家の森ぐらし」 どうかや／著 より～

犬・猫の引取り

4月16日(月)・5月7日(月)

場所・時間

- 三次市役所 10時30分～
- 三良坂支所 11時40分～

引き取り手数料

- 成犬・成ねこ(生後91日以上) 1頭(匹)につき 二千元
- 仔犬・仔ねこ(生後91日未満) 1頭(匹)につき 四百円

総合窓口センター環境政策課

☎6213136

し尿くみ取り

2トン車

「くみ取り日」 5月8日(火)

4トン車

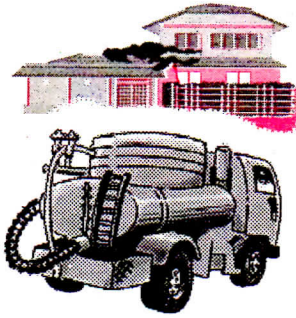
「くみ取り日」毎週月曜日・火曜日

(祝日をのぞく)

申込先

総合調整係 ☎4313111

※ くみ取りを希望する人は、毎週金曜日午後3時まで、三次市吉舎支所 総合調整係へ申し込んでください。余裕を持って早めに申込みをお願いします。



新斎場の供用開始について

多くの方々のご協力により新しい斎場は、完成いたしました。予定通り4月1日(日)より業務を開始しています。

これに伴い吉舎斎場は3月31日(土)で業務を終了し、廃止となりました。現在は新斎場(悠久の森)、君田斎場、甲奴斎場で業務を行っています。新斎場は三次市大田幸町にあり、吉舎支所から約10キロ(双三農免道使用)の距離があります。

使用料に変わりはありません。受付はこれまで同様、市民生活課及び各支所で行います。

お問合せ先

- 環境政策課 ☎6216136
- 吉舎支所 ☎4313111

トレーニングマシンの利用について

毎日8時30分から22時まで

場所 吉舎保健センター 利用できます。

◎マシン巡回指導日・金曜日

9時30分から11時30分まで

(※午後是一般利用可)

- ・ 4月13日・20日・27日
- ・ 5月11日・18日

◎一日中利用できない日

- ・ 4月14日・15日・26日

◎施設閉館時は支所宿直室でカギを受取りご利用ください。

総合調整係 ☎4313111

人事異動のお知らせ

吉舎支所へ配属された職員

- 支所長 中野 誠二(吉舎支所)
- 次長(兼総合調整係長) 沖田 昌子(保険年金課)

総合調整係

- 主任 田口 寿美子(育児支援課)
- 主任主事 表 徳美(甲奴支所)
- 保健師 今本 美緒(新規採用)
- 地域づくり係
- 係長 永岡 弘美(土木課)
- 主任 福永 和夫(吉舎支所)

吉舎支所から転属した職員

- 支所長 藤原 晴彦(甲奴支所)
- 係長 川上 昌身(建築住宅課)
- 主任 大平 雅芳(作木支所)
- 主任 芳我 真由美(健康推進課)
- 主任主事 後藤 加奈子(学校教育課)
- 主任主事 高瀬 美咲(観光交流課)

施設内全面禁煙について

吉舎町自治振興連合会では平成24年4月1日から吉舎生涯学習センターの敷地内での全面禁煙を実施する事にしました。

利用者のみなさまのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



きさ まるごと日程表 2012年4月～2012年5月

4月14日(土) 13:30～	みんなで鯉のぼりを揚げよう	敷地グラウンド
4月21日(土) 19:00～	花見の会・吉舎徳市自治交流センター発足祝賀会	徳市自治交流センター
4月28日(土)	たけのこ祭	矢井イ組集会所
4月29日(日) 8:30～	第39回 白彰館館祖祭記念近県剣道大会	日彰館高等学校体育館
4月29日(日) 9:00～	日彰館高等学校 館祖祭	善逝寺
5月4日(金)～6日(日)	ヤマメ祭	雲通 品の滝入口